

長臨技だより

NO. 183 (2013年) 平成 25年 9月 1日 1/8

<p>一般社団法人 長野県臨床検査技師会</p> <p>〒390-0847 松本市笹部 1-3-7 TEL 0263-87-5601 FAX 0263-87-5588</p>	<p>発行責任者 今井 眞澄 編集責任者 村山 範行 e-mail. office@namt.jp URL. http://www.namt.jp/</p>
---	--

長臨技だより掲載依頼締め切りは毎月 27 日、翌月 1 日発行

長野県臨床検査技師会主催研修会等

第 39 回長野県臨床検査学会のお知らせ

会 期 平成 25 年 11 月 10 日 (日)

会 場 松本大学 5 号館

・一般演題は合計 57 題となりました。ご協力ありがとうございました。

発表時間は**発表 8 分、質疑 2 分**です。

・スライド作成方法、受付時間、受付方法等については長臨技だより 10 月号に掲載予定です。

・学会ポスター、市民公開講演案内、学会事前参加申し込み用紙は 9 月中旬に各施設宛に発送しますので、事前受付にご協力よろしくお願ひします。

問合せ先 演題・抄録・発表に関するお問い合わせ先

学会学術担当 信州大学医学部附属病院臨床検査部 松田 和之

TEL : 0263-37-2802 (直通) E-mail : kmatsuda@shinshu-u.ac.jp

学会に関するお問い合わせ先

学会事務局長 安曇野赤十字病院検査部 赤羽 貴行

TEL : 0263-72-3170 (内 1264) E-mail : gakkai@namt.jp

第 12 回 標準化セミナー

日 時 平成 25 年 9 月 29 日 (日) 13 : 30 ~ 16 : 00

場 所 松本市医師会医療センター

テ ー マ 標準化の現状を知る

内 容 1、生化学部門結果説明 伊那中央病院 技師 広瀬 佳子
2、血液部門結果説明 長野中央病院 技師 笠井 江津子
3、教育講演「腫瘍マーカーの標準化の現状」

富士レビオ株式会社 学術サービス部 江川 孝則

生涯教育点数 専門 20 点

参加費 無料

申込要領 事前申し込みは必要ありません。

問合せ先 下伊那赤十字病院 健診センター 湯澤 一志

TEL : 0265-36-7071 E-mail : syakushi@avis.ne.jp

平成 25 年度輸血検査研修会

日 時 平成 25 年 9 月 29 日 (日) 13 : 30 ~ 16 : 00

場 所 信州大学旭会館 3F 大会議室

テ ー マ 県内における血液事業の現状と輸血感染症

内 容 No.182 8月号に掲載済みです。

生涯教育点数 専門 20点

参加費 会員 1000円、非会員 2000円

申込要領 事前申し込みは必要ありません。

問合せ先 長野赤十字病院 輸血部 田中 康夫 TEL : 026-226-4131(2220)

平成 25 年度 【青年局企画】 若手研修交流会 兼 新入会員研修会

日 時 平成 25 年 10 月 12 日 (土) 10 : 00 ~ 17 : 00 (9 : 30 受付開始)

平成 25 年 10 月 13 日 (日) 9 : 00 ~ 12 : 00

場 所 いこいの村 アゼイリア飯綱・戸隠

長野市大字上ヶ屋 2471-79 TEL : 026-239-2522 <http://www.azeiria.com/index.html>

内 容 No.182 8月号に主な内容は掲載済みです。講師等決まりましたので掲載します。

【1 日目】

アイスブレイキングを兼ねたカレー作り

新入会員研修企画

「長臨技・日臨技について」

諏訪中央病院

今井 眞澄 (長臨技 会長)

長野医療生活協同組合 長野中央病院 上原 昭浩 (日臨技 執行理事)

座学「資格に挑戦しよう！」～緊急臨床検査士試験で出題される問題を元に、

日当直に役立つポイントをまとめてみよう～

概要	飯田市立病院	丸山 紘明
一般	伊那中央病院	三沢 健
臨床化学	佐久総合病院	高松 勇貴
血液	諏訪赤十字病院	小松 康秀
輸血	小諸厚生総合病院	中曽根 允彦
細菌	相澤病院	藤澤 由佳
循環生理	長野中央病院	及川 奈央

【2 日目】

座学「クリッカーを用いたリアルタイム進行型 R-CPC」当直業務に役立つデータの読み方

初級編 くろさわ病院 山田 洋久

中級編 信州大学医学部附属病院 新井 慎平

「学会発表をしてみよう！」

なぜ学会で発表するのか? 佐久総合病院 高見沢 将 (長臨技 青年局 理事)

発表テーマの見つけ方 1 佐久総合病院 半田 憲誉

発表テーマの見つけ方 2 飯田市立病院 荒木 竜哉

発表テーマの見つけ方 3 信州大学医学部附属病院 矢吹 唯

生涯教育点数 基礎 30点 (宿泊までされる方) 基礎 20点 (新入会員研修企画まで参加の方)

参加費 宿泊参加者：定員に達しましたので締め切りました。

新入会員研修企画まで参加の方：無料

申込要領 長臨技だより No.182 の別紙 2 に必要事項を記載の上、FAX にてお申込み下さい。

締め切り 9月 6日 (金) まで

新入会員研修企画まで参加の方のみ、残り数名参加可能です。

申込先 長野医療生活協同組合 長野中央病院 生理機能検査室 山崎 一也

TEL : 026-234-3211 (内線 1185) FAX : 026-234-3253

E-mail : seiri@healthcoop-nagano.or.jp

平成 25 年度長野県臨床検査技師会 遺伝子検査研究班研修会

日 時 平成 25 年 10 月 20 日 (日) 13 : 00 ~ 15 : 00
場 所 長野県立こども病院 南棟会議室
テ ー マ 遺伝子検査の最新情報を学びましょう
内 容 No.182 8月号に掲載済みです。※詳細は長臨技 HP 研修会のお知らせをご覧ください。
生涯教育点数 専門 20 点
参加費 500 円 **※参加費が変更になりました**
申込要領 事前申し込みは必要ありません。
問合せ先 株式会社ミロクメディカルラボラトリー 玉井 清子
TEL : 0267-54-2111 FAX : 0267-54-2444 E-mail : mml-idenshi@miroku-lab.co.jp

平成 25 年度秋期一般検査研修会

日 時 平成 25 年 11 月 17 日 (日) 8 : 40 ~ 16 : 10
場 所 松本歯科大学 (講義 : 実習館 216 教室、実習 : 実習館 207 教室)
内 容 講演 1、2013 年改正「血尿診断ガイドラインの解説」
岐阜大学医学部 腎臓内科 宮崎 渚
講演 2、「髄液・体腔液細胞検査の見方と検査法の標準化 (仮)」
諏訪中央病院 技術部中央検査科長 保科 ひづる
鏡検実習 (尿及び髄液・体腔液)・尿沈渣ディスカッション 13:30~16:00
※スケジュールは都合により一部変更となる場合があります。
生涯教育点数 専門 20 点
参加費 会員 : 講義・実習 3,000 円、講義のみ 1,500 円
非会員 : 講義・実習 6,000 円、講義のみ 3,000 円
申込要領 申込用紙を長臨技HPよりダウンロードするか下記の申込先よりお取り寄せ頂き、必要事項
をご記入の上 E-mail、FAX もしくは郵送にて申込先までお送り下さい。(用紙はお 1 人様
につき 1 枚として下さい。) 申し込み期間 : 平成 25 年 9 月 17 日 (月) ~ 10 月 11 日 (金)
募集人員 70 名 (定員になり次第締め切らせて頂きます。)
申 込 先 安曇野赤十字病院 検査部 沖 英彦
TEL : 0263-72-3170 (内線 1167) FAX : 0263-73-5634 (検査)
E-mail : med-tech@azumino.jrc.or.jp
そ の 他 日臨技認定更新指定研修会 登録申請中

第 29 回信州血液セミナー

日 時 平成 25 年 11 月 23 日 (土) 14 : 00 ~ 17 : 00
平成 25 年 11 月 24 日 (日) 9 : 00 ~ 12 : 00
場 所 湯田中温泉「ホテル豊生 (ほうせい)」
内 容 1 日目
講義 1「伝授します! 血算の読み方」 聖路加国際病院 血液内科 岡田 定
講義 2「悪性リンパ腫の世界: 組織と細胞」 松代総合病院 技師 中村 隆道
症例検討
1、TT と PT が乖離した一症例 佐久総合病院 技師 黒岩 園子
2、B-ALL の一症例 長野市民病院 技師 小松 千紘
3、Evance 症候群の一例を経験して 小諸厚生総合病院 技師 長岡 久美子
意見交換会、 ナイトセミナー

2日目

講義3「ダイエットと骨髄ゼラチン変性」 長野赤十字病院 技師 馬場 ひさみ

講義4「銅欠乏性貧血」 長野赤十字病院 技師 徳竹 孝好

講義5「微量金属欠乏症」 アボットジャパン (株) 栄養剤製品事業部 学術担当

講義6「小児の先天性血液疾患～末梢血液像との関連性～」

長野赤十字病院 小児科部長 天野 芳郎

生涯教育点数 専門 20点

参加費 会員 1泊2日 12000円、1日のみ 2500円、2日間宿泊なし 4000円 (非会員はHP参照)

申込要領 詳細は10月号の長臨技だよりに掲載します。

申し込みは9月上旬より長臨技HPで開始します。申し込みフォーム(研修会のお知らせ、または血液研究班からダウンロードしてください)に必要事項をお書き込みの上、添付ファイルにてメールでお申し込みください。締め切り10月31日(木)

申込先 E-mail: hisamino12@yahoo.co.jp

問合せ先 長野赤十字病院 検査部 馬場 ひさみ TEL: 026-226-4131 (内 2226)

日本臨床衛生検査技師会及び関東甲信地区臨床検査技師会主催研修会

精度保証施設認証の申請受付9月20日より11月20日まで

精度保証1000施設の取得目標！！

あなたの検査室の精度保証(安心・信頼)の取組を国民に可視化

精度保証施設認証の意義は、国民へ安心・信頼される臨床検査の提供、医療へ品質保証された検査情報の提供、臨床検査技師・検査室のステータスの向上です。

平成24・23年度・日臨技精度管理調査参加3712施設のうち、CBC含む15項目以上の実施、90%以上の合格(A,B)条件(偏りの少ない精度の高品質なデータ)を2800施設余りが満たしました。

これらの施設は2年連続90%以上、臨床検査データ標準化の実践、人的資源の要求事項を満たすことによって精度保証施設認証の取得が可能です。

多数の施設が精度認証を申請取得され、認証書を院内掲示、院長室、検査室受付、ホームページに掲げ、あなたの検査室の精度保証(安心・信頼)の取組を国民に可視化しましょう！！

申請の詳細は日臨技ホームページの「施設認証制度(日臨技精度保障)」をクリックしてください。

第16回関甲信支部・首都圏支部輸血検査研修会

日時 平成25年11月24日(日) 9:20～16:30 (受付は8:45～)

場所 ホクト文化ホール(長野県県民文化会館) 小ホール

テーマ 輸血療法に伴う生体反応と輸血副作用の管理体制

内容 午前の部 輸血療法に伴う生体反応

講演1「異型輸血に伴う急性溶血性反応発症のメカニズムと治療」

比留間医院 院長 比留間 潔

講演2「輸血に伴う急性呼吸障害の発症要因と病態」

日本赤十字社 近畿ブロック血液センター 副所長 谷 慶彦

講演3「頻回輸血患者における鉄の沈着」(ランチョンセミナー)

ノバルティス ファーマ(株) 学術担当者

午後の部 輸血副作用の管理体制

講演1「技師の立場から」

武蔵野赤十字病院 輸血部 技師 森 威典
講演 2「看護師の立場から」
群馬大学医学部附属病院 看護部 看護師 横手 恵子
講演 3「医師の立場から」
信州大学医学部附属病院 先端細胞治療センター
センター長 下平 滋隆

生涯教育点数 専門 20 点

参加費 会員：5,000 円 非会員：10,000 円

申込要領 申込期間：平成 25 年 9 月 2 日（月）～9 月 27 日（金）

「1 都 8 県・臨床検査技師会研修会案内」のサイトよりお申込下さい。

URL：<http://kankoushin.net/?p=115>

振り込先と注意事項をメールにてお知らせします。指定口座への入金は、お申込後 10 日以内にお願い致します。

申込先 長野赤十字病院 輸血部 田中 康夫

TEL：026-226-4131 (2220) FAX：026-223-3093 E-mail：y.tanaka@nagano-med.jrc.or.jp

認定心電検査技師制度の方向性について(報告)

日臨技より文書が来ております。だより最終ページの別紙をご覧ください。

認定心電検査技師制度第7回認定試験について(お知らせ)

平素は日臨技の運営にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

今年度の認定心電検査技師認定試験については、すでにホームページでお知らせしていますように、日本臨床衛生検査技師会と日本心電学会が別制度として双方が独自に試験を実施することになりましたので、以下の点についてご留意頂きますようお願い致します。

なお、日本臨床衛生検査技師会の実施試験を受験予定の方がほとんどかと思しますので、申請については、すでにホームページに掲載しております申請方法に基づいて申し込み頂きますようお願い致します。

受験予定者の皆さんへ

- ・双方の認定試験実施日が異なります。 **日臨技の試験日 平成25年12月15日(日)**
- ・双方の認定試験の様式、試験内容が異なります。
- ・日臨技が実施する試験の提出資料及び受験資格は昨年同様であります。

認定心電検査技師取認定者の皆さんへ

- ・現在の認定資格は担保されますし、日臨技で更新手続き致します。
- ・都道府県技師会の協力を得て、地方での研修会等を積極的に実施してまいります。

日本心電学会に対し、今後も認定検査技師機構への加盟を要請し、認定試験の一本化に向け努めてまいります。

その他

第 21 回東信院内感染対策ネットワーク研究会

日 時 平成 25 年 9 月 14 日（土）14：00～17：00

場 所 国保依田窪病院 6 階 大会議室

内 容 特別講演 「周術期感染対策と SSI サーベイランス」

NTT 東日本関東病院 外科 針原 康

生涯教育点数 専門 10 点

参加費 無料

申込要領 事前申し込みは必要ありません。

問合せ先 佐久市立国保浅間総合病院 臨床検査科 村上 将貴 TEL : 0267-67-2295 内線(1290)

平成 25年 8月 12日付 厚生労働省健康局結核感染症課からの通知

「カメ等のハ虫類を原因とするサルモネラ症に係る注意喚起について」通知がありました。詳細は長臨技 HP をご覧ください。

長臨技会誌 vol.2 No.4 (通巻 9号) の訂正について

長臨技会誌 vol.2 No.4 (通巻 9号) の記事に誤りがありましたので訂正しお詫びいたします。

1. p3 第 39 回長野県臨床検査学会のご案内
シンポジスト
(誤) 池田昌伸 技師 (JA 長野厚生佐久総合病院 臨床検査科)
(正) 池田昌伸 技師 (ほたか病院 臨床検査科)
2. 巻末
長臨技事務所
(誤) TEL/FAX 0263-87-5588
(正) TEL 0263-87-5601 FAX 0263-87-5588

平成 25年 9月分 会員動向 (平成 25年 7月 28日～平成 25年 8月 27日受付分 : 敬称略)

〈入会〉

707265 藤澤 美咲 諏訪赤十字病院
707294 齊藤 衣里 JA長野厚生連 富士見高原医療福祉センター 富士見高原病院
707367 上原 康平 飯山赤十字病院

〈退会〉

702475 青木 盟子 中信個人

〈転入〉

345080 岩崎 悦子 滋賀県 → 中信個人

〈勤務先の変更〉

205130 藤澤 美穂 長野県立須坂病院 → 県立木曾病院
205169 橋本 純世 中信個人 → 丸子中央病院

〈施設名変更〉

丸子中央総合病院 → 丸子中央病院 〒386-0405 上田市中丸子 1771-1
TEL : 0268-43-8302 FAX : 0268-43-4719

事務局より

1. 異動・変更（勤務先の変更・自宅住所の変更・氏名変更・送付先の変更）や退会などの希望のある方は、会員異動届を日臨技 HP からダウンロードし、所定の事項を記入のうえ、今までどおり長臨技事務局宛に送付してください。

入会を希望される方は、日臨技 HP から入会申込書および年会費口座振替依頼書をダウンロードし、所定の事項を記入のうえ日臨技へ提出してください。

2. 長臨技だよりに掲載希望の原稿がありましたら、技師会事務所まで原稿をお送りください。

原稿の締め切りは、毎月 27 日、翌月 1 日発行です。

尚、原稿の提出は長臨技ホームページの「会員向けの情報」の「各種申請に関するもの」の「長臨技だよりの掲載要項」に「長臨技だより掲載依頼書」がありますので、これに入力をしてできる限り E-mail でお送りください。

長野県臨床検査技師会 事務所

松本市笹部 1-3-7

TEL : 0263-87-5601 FAX : 0263-87-5588 E-mail : office@namt.jp



別紙

25日臨技発第116号
平成25年8月19日

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
会員各位

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
会長 官島 喜文

認定心電検査技師制度の方向性について(報告)

謹啓

時下、皆様におかれましてはますますご発展のこととお慶び申し上げます。平素は日臨技の運営にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

今年度の認定心電検査技師試験については、自臨技と日本心電学会の双方から実施案内がなされ、会員の皆様や都道府県技師会から「どちらの試験を受験すべきか」等との問い合わせをいただくなど、混乱が生じ、会員の皆さま方には、色々ご迷惑をおかけしています。

このことにつきましては、平成25年5月7日付「平成25年度の認定心電検査技師制度について(報告)」で、日臨技としては従前どおりの制度を堅持する旨をホームページに掲載し、諸般の事情から掲載を中止しております。

この状況を解消するため、6月24日に日本心電学会の新理事長との協議を始め、7月18日付には既存組織の認定検査技師機構の枠組みの中で本制度の一本化を提案するなど、最大限の努力をしてみましたが合意に至ることはできませんでした。甚だ遺憾な結果であります。

7月18日付の提案は、7月27日の日臨技の理事会においても同意・確認されており、このことが合意に至らないことから、今年度の認定心電検査技師制度は、従前どおり日臨技認定センターで認定試験ならびに資格更新を実施することになりました。

この間の経緯や問題点については、会報JAMTなどを通じて順次公表し、透明性を高めるとともに、再度、このような事態に至らぬよう毅然とした対応をして参ります。

会員の皆様には、色々ご迷惑ご心配をお掛けいたしましたでしたが、日臨技主催の試験の受験及び資格の更新での手続きを進められますようお願いいたします。

今後は、会員の更なる利便等に努めるとともに、より多くの会員の皆様が、認定の取得や資格更新に取り組みやすいよう、各支部や都道府県でも研修会開催の計画を進めてまいります。

今後とも、日臨技の事業活動にご理解とご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

謹白